

禅学関係雑誌論文目録 (1989年)

著 者	論 文 名	雜 誌 名	卷-号	発行 月
〔思想〕				
粟 谷 良 道	『正法眼蔵』と『正法眼蔵開書』 (2)―山河大地の解釈について―	曹洞宗宗学研究紀要	2	3
粟 谷 良 道	『正法眼蔵』における尽の思想(一)	印度学仏教学研究	37-2	3
粟 谷 良 道	『正法眼蔵』における尽の思想(二)	宗学研究	31	3
安 藤 真	臨済の四料棟に対する一考察	仏教経済研究	18	5
伊 藤 悟	夢窓国師と求道者	美文会報	240	4
飯 塚 大 展	一休宗純の印可観について ―『自戒集』をめぐる―	印度学仏教学研究	37-2	3
石 井 修 造	「本証妙修」説をめぐる ―袴谷説への質問―	宗学研究	31	3
石 井 修 道	秋月龍珉氏の本証妙修説への批判	駒沢大学仏教学部研究 紀要	47	3
石 井 清 純	道元禪師の出家在家の問題に關する 一試論―入越前後の説示変化に 關連して―	印度学仏教学研究	37-2	3
石 島 尚 雄	「是法住法位世間相當住」の考察 ―特に道元禪との關連において―	宗学研究	31	3
石 島 尚 雄	法華經と日本仏教に關する一考察 ―特に道元禪師との關連をめぐる て―	曹洞宗宗学研究紀要	2	3
入 矢 義 高	人助けの奥義	思想	780	6
岩 村 康 夫	楊岐方会の基本教理	印度学仏教学研究	38-1	12
岡 島 秀 隆	『正法眼蔵』における同參の意味	宗学研究	31	3
岡 島 秀 隆	道元禪師の思惟の構造 ―確信の根拠に關する試論―	印度学仏教学研究	37-2	3
笠 井 貞	道元とスピノザの因果観 ―比較哲學的研究―	印度学仏教学研究	37-2	3
笠 井 貞	道元禪師の三昧と聖ボナヴェント ウラの觀想	宗学研究	31	3
笠 井 哲	沢庵宗彭における自己について	印度学仏教学研究	38-1	12
風 間 敏 夫	『禅宗永嘉集』の構造と思想	宗教研究	282	12
角 家 文 雄	正法眼蔵の世界 ―道元禪師の坐禅觀について(2)―	鶴見大学紀要(人文・ 社会・自然)	26	3
韓 京 洙	永明延寿の思想	大正大学大学院研究論 集	13	2
工 藤 英 勝	「施陀羅」差別について ―四姓平等論の隠れた差別性―	宗学研究	31	3
熊 本 英 人	『正法眼蔵』『摩訶般若波羅密』の 位置	宗学研究	31	3
小 林 幹 夫	京都学派について ―西田哲學を中心として―	大阪産業大学論集(人 文科学編)	67	7

小林 幹 夫	禅仏教とは何か	大阪産業大学論集 (人文科学編)	67	7
小林 真 鏡	行持の位相 —正法眼蔵私解—第二報	宗学研究	31	3
小林 圓 照	東嶺禪師の行願思想と『願力辨』	禅学研究	67	10
佐々木 俊 道	証真の「異義」について—道元禅と本覚法門をめぐる—考察—	宗学研究	31	3
佐藤 秀 孝	如浄会下の道元禪師 —身心脱落と面授—	印度学仏教学研究	37-2	3
志部 憲 一	天桂伝尊における修行の意義	宗学研究	31	3
柴崎 照 和	明慧の「禅観」研究序説	印度学仏教学研究	38-1	12
杉尾 玄 有	原能動／原反応の論理 序観—存在反応／作動反応〈超思量的作動／思量的作動〉—	宗学研究	31	3
鈴木 祐 孝	天桂伝尊の研究	宗学研究	31	3
田中 常 憲	坐禅箴の作仏と坐仏	宗学研究	31	3
田中 正 樹	北宋に於ける中庸と皇極 —契嵩と軾蘇—	東洋学研究所集刊	62	11
高橋 正 巳	『正法眼蔵』における「四摂法」の社会的意義とその役割	宗学研究	31	3
玉城 康 四郎	原始禅宗の仏教学的考察	宗学研究	31	3
辻口 雄 一 郎	正法眼蔵における有と時(二) —承前—	宗学研究	31	3
土田 友 章	道元の思想的課題—宋代精神史との関わりにおいて—	理想	642	3
角田 泰 隆	『弁道話』の性格	宗学研究	31	3
角田 泰 隆	宗学論争覚書	曹洞宗宗学研究所紀要	2	3
角田 泰 隆	『正法眼蔵』研究メモ	駒沢大学仏教学部論集	20	10
鄭 茂 煥	『宝林伝』における正法眼蔵の意味	宗学研究	31	3
中山 正 晃	慧遠浄土教と禅思想	龍谷史壇	93-94	3
西村 恵 信	『夢中問答』を読み	松ヶ岡文庫研究年報	3	2
西嶋 和 夫	正法眼蔵の基礎としての實在論について	宗学研究	31	3
長谷川 昌 弘	応庵曇華の思想	印度学仏教学研究	38-1	12
袴谷 憲 昭	七十五巻本「発無上心」と十二巻本「発菩提心」	宗学研究	31	3
橋本 芳 契	西田哲学と真宗の世界 —場所としての浄土について—	北陸宗教文化	1	3
星 清	中世日中禅思想交流史の一断面(19)	文明	55	3
堀尾 孟	眺望大拙像—大拙の基本問題とその究明の立場—	大谷大学哲学論集	35	3
松田 紹 典	蛙の浄土(4) イアッコス	聖和	26	3
水野 弥 穂子	伝衣から袈裟功德へ	宗学研究	31	3
務台 孝 尚	道元禪師の思想—『宝慶記』との関連をめぐる—	曹洞宗宗学研究所紀要	2	3
務台 孝 尚	道元禪師の実存的側面	宗学研究	31	3

柳瀬喜代志	いわゆる朱子の少年老い易く学成り難し(「偶成」詩)考	文学	57-2	2
柳田聖山	こころ(意)と言葉一語録の歴史一	松ヶ岡文庫研究年報	3	2
柳田聖山	初期禅宗と法華経(講演)	仏教史学研究	32-1	7
柳田聖山	荷沢神会と南陽恵忠	印度学仏教学研究	38-1	12
吉田隆悦	道元禅師の生死観	宗学研究	31	3
鷲阪宗演	栄西の仏教思想について	禅学研究	67	10
渡辺安夫	純粹経験と禅	静岡大学教養部研究報告(人文・社会科学編)	25-1	8

〔中国〕

石井修道	滄仰宗の盛衰(3)	駒沢大学仏教学部論集	20	10
石井修道	中国唐宋時代の禅宗史の研究状況と問題点	駒沢大学仏教学部論集	20	10
小川隆	敦煌本六祖壇経の成立について(2)	駒沢大学大学院仏教学研究会年報	22	2
小川隆	初期禅宗形成史の一側面—普寂と「嵩山法門」—	駒沢大学仏教学部論集	20	10
尾崎正善	『宝林伝』における伝衣説について	宗学研究	31	3
大松博典	『楞嚴経要解』について	宗学研究	31	3
大野修作	慧洪『石門文字禅』の文学世界	禅学研究	67	10
椎名宏雄	宋代禅宗における経蔵の建立	宗学研究	31	3
椎名宏雄	宋元代の大蔵経解説書と禅籍資料校注和訳『大乘開心顯性頓悟真宗論』	駒沢大学仏教学部論集	20	10
田中良昭	敦煌禅籍の研究状況と問題点	松ヶ岡文庫研究年報	3	2
田中良昭	敦煌禅籍の研究状況と問題点	駒沢大学仏教学部論集	20	10
土屋明智	東山法門と『大乘無生方便門』	宗学研究	31	3
鄭茂煥	『六祖壇経』批判	印度学仏教学研究	38-1	12
永井政之	元明時代の禅宗史の研究状況と問題点	駒沢大学仏教学部論集	20	10
中村菊之進	宋版大蔵経本源寺本(三聖寺旧蔵)拾遺	同朋大学仏教文化研究所紀要	10	1
成河峰雄	禅苑清規の尊宿遷化の研究(二)一出喪以降—	愛知学院大学禅研究所紀要	17	3
長谷部幽蹊	季潭宗劬伝の原資料	愛知学院大学教養部紀要	36-2	3
長谷部幽蹊	明清仏教研究資料Ⅲ	愛知学院大学禅研究所紀要	17	3
長谷部幽蹊	明清兩代の交における律宗再編成の過程について	愛知学院大学教養部紀要	37-1	5
林田芳雄	福州黄檗山志諸本の比較検討	史窓	46	3
吉田道興	天童寺世代考(二)	愛知学院大学禅研究所紀要	17	3

〔朝鮮〕

金 知 見	沙門雪岑像の素描	松ヶ岡文庫研究年報	3	2
-------	----------	-----------	---	---

〔日本〕

青 山 忠 一	再考一休・二人比丘尼	東洋学研究所集刊	19	3
朝 倉 尚	禅林における代作について 一師僧としての彦龍周興の場合一	国語国文学	66-8	8
東 隆 眞	伝光録の成立(7)	駒沢女子短期大学紀要	22	3
有 光 友 学	臨濟寺所蔵今川義元寺領寄進判物 について	戦国史研究	17	2
粟 野 俊 之	天徳寺宝衍考	駒沢史学	39・40	9
伊 藤 悟	白隠禅師と虎溪山	美文会報	251	4
伊 藤 一 美	円覚寺黄梅院領相模國小坪郷考 一康安二年四月十九日小坪分帳注 文について一	神奈川地域史研究	8	5
伊 藤 克 己	大徳寺成立の歴史的前提	駒沢史学	39・40	9
伊 藤 秀 憲	『正法眼蔵』の編纂について	宗学研究	31	3
伊 藤 秀 憲	『正法眼蔵抄』口語訳の試み 一仏性(9)一	駒沢大学仏教学部論集	20	10
伊 藤 秀 憲	道元禅師著作の真偽について	印度学仏教学研究	38-1	12
石 井 清 純	『永平広録』に見る大蔵經安置の 影響について	宗学研究	31	3
石 井 清 純	『永平広録』巻八所収の法語につ いて	曹洞宗宗学研究所紀要	2	3
石 井 清 純	道元禅師の僧団に対する意識につ いて一説示の背景として一	駒沢大学仏教学部論集	20	10
石 川 力 山	三代相論再考一 道元僧団の社会的 経済的背景を中心として一	宗学研究	31	3
石 川 力 山	中世曹洞宗切紙の分類試論(13)一室 内(嗣法・三物・血脈)関係を中心 として(甲)一	駒沢大学仏教学部研究 紀要	47	3
石 川 力 山	中世曹洞宗における授戒儀礼につ いて一 種々の授戒儀礼指南書の発 生とその社会的機能一	仏教史学研究	32-1	7
石 川 力 山	真宗と禅宗の間一『浄土真宗百通 切紙』をめぐる諸問題一	禅学研究	67	10
石 川 力 山	中世曹洞宗切紙の分類試論(14)一室 内(嗣法・三物・血脈)関係を中心 として一	駒沢大学仏教学部論集	20	10
石 島 尚 雄	正法眼蔵の奥書に関する一考察 一特に「八大人覚」をめぐって一	印度学仏教学研究	38-1	12
今 泉 叔 夫	ある送行詩	日本歴史	500	1
今 泉 叔 夫	桃源瑞仙年譜稿(4)	東京大学史料編纂所報	23	3
植 村 高 義	「御仕置伺」に於ける僧侶	宗学研究	31	3
遠 藤 廣 昭	戦国大名武田氏の曹洞宗統制と最 乗寺輪住問題一拈笑派定津院・興 因寺の争論を中心として一	駒沢大学史学論集	19	2

遠藤 廣 昭	最乗寺蔵「最乗禪寺輪董牒」について	宗学研究	31	3
遠藤 廣 昭	上杉氏領国下における曹洞宗の展開	駒沢史学	39・40	9
大河内 智子	建長寺僧籍帳(文)	鎌倉	59	1
大谷 哲 夫	日本曹洞宗の研究状況と問題点	駒沢大学仏教学部論集	20	10
加藤 正 俊	初期妙心寺の世代とその住持位次	禅学研究	67	10
鏡島 元 隆	『正法眼蔵八大人覚』奥書私見	駒沢大学仏教学部論集	20	10
蔭木 英 雄	翰林五鳳集について —近世初期漢文学管見—(2)	相愛大学研究論集	5	3
梶野 二 郎	大仙寺地藏堂祀の古位牌について	美文会報	254	7
金子 和 弘	永平寺四世義演禅師の考察(その二)	曹洞宗宗学研究所紀要	2	3
河村 孝 道	松ヶ岡文庫蔵『拈評三百則方語解』管見	松ヶ岡文庫研究年報	3	2
河村 孝 道	古本七十五卷本正法眼蔵の研究(1) —正法眼蔵開書抄依用の正法眼蔵本文復元化の試み—	駒沢大学仏教学部研究紀要	47	3
川口 高 風	乾坤院本『伝光録』は五冊本であった	宗学研究	31	3
川口 高 風	諦忍律師と禅僧との交流	印度学仏教学研究	38-1	12
近藤 美 智	史料紹介「虎溪山僧堂化縁簿」	美文会報	243	7
佐々木 章 格	『禅戒篇』におけるその特質	宗学研究	31	3
佐藤 秀 孝	道元禅師伝に及ぼした面山の影響について	宗学研究	31	3
志部 憲 一	天桂と独庵の交流	印度学仏教学研究	38-1	12
菅原 昭 英	道元僧団における遺囑	宗学研究	31	3
鈴木 格 禅	祇陀大智と菊池一族	印度学仏教学研究	38-1	12
鈴木 省 訓	蘭山正隆伝について	宗学研究	31	3
高木 侃	三くだり半と駆け込み寺東慶寺	大和市史研究	15	3
竹貫 元 勝	龍翔寺史	花園史学	10	11
竹内 弘 道	『瑩山清規』と『洞谷記』	曹洞宗宗学研究紀要	2	3
竹内 弘 道	瑩山禅師の著作について(六) —『瑩山清規』の考察—	宗学研究	31	3
竹内 道 雄	地方禅宗史の研究	愛知学院大学禅研究所紀要	17	3
団野 弘 之	正法眼蔵昌慶寺旧蔵本について	宗学研究	31	3
千坂 嵯 峰	五山文学と政治—序説(1)—	聖和	26	3
名畑 崇	王権と仏教 —『元亨釈書』の内容と構成—	仏教史学研究	32-2	10
中世 古 祥 道	永興寺東山地説とその資料への疑著	宗学研究	31	3
中尾 良 信	懷鑑門下と永平寺	宗学研究	31	3
葉貫 一 樹	臨濟宗妙心寺派江戸触頭に関する一考察	駒沢大学史学論集	19	2

原田弘道	日本中世における経済社会と禅宗 (I)	仏教経済研究	18	5
広瀬良弘	北関東の下剋上と曹洞宗寺院	駒沢史学	39・40	9
船岡誠	一休と養叟——一休論の再見討——	金沢文庫研究	283	9
古田紹欽	白隠(1~12)	在家佛教	439~450	1~12
守屋茂	道元禪師と叡山教学(一) —叡山に於ける禪教学の推移—	宗学研究	31	3
守屋茂	道元禪師と叡山教学(1) —叡山における禪教学の推移—	叡山学院研究紀要	12	11
守屋茂	道元禪師と比叡山にかかわる諸問題	印度学仏教学研究	38-1	12
山本輝雄	興国寺仏殿における坐禅の開始時期について	西日本文化	254	8
横山住雄	川手・正法寺雑感	美文会報	250	3
横山住雄	中世美濃の禅僧希庵玄密の生涯	郷土研究岐阜	53	6
横山住雄	土岐市妻木崇禅寺調査行記録	美文会報	254	7
横山住雄	稲沢市の禅源寺と万里集九	美文会報	256	9
吉田勤	天寧寺関係資料(1~4)	美文会報	246~9	'8810~2
吉田勤	天寧寺について大仙寺資料	美文会報	250	3
吉田道興	道元禪師の十六条戒の成立について	宗学研究	31	3

〔その他〕

* * *	狩野山雪筆「寒山拾得図」(図版)	大和文庫	82	9
秋山洋一	景聡臆断系抄物に見られる漢字音注とその引用書類一虎哉本『碧巖録抄』を中心として一	松ヶ岡文庫研究年報	3	2
東郁雄	クリスチャン禅	宗学研究	31	3
井手誠之輔	中峰明本自賛像をめぐる	美術研究	343	2
池田豊人	禅茶の思想	印度学仏教学研究	37-2	3
池田豊人	禅茶の思想 —『禅茶録』の現代語試訳—	花園大学研究紀要	20	3
小川裕光	大仙院方丈襖絵考	国華	1120~2	1~3
金子和弘	道元禅における自然観と禅庭	宗学研究	31	3
近藤明	沙石集の国語学的諸問題(1)	梅花短大国語国文	2	7
在国寺英基	日本体育の禅的視点(その1)	愛知学院大学教養部紀要	36-3	3
櫻井敏雄	大徳寺の方丈建築	近畿文化	478	9
ジェフ・ショア	禅修行をしようとする欧米人の抱える問題と誤解	花園大学研究紀要	20	3
鈴木登	洛北庭めぐり —大徳寺・円通寺・実相院—	近畿文化	478	9
外山映次	白隠法語ことば	埼玉大学紀要(人文・社会科学)	38-1	3

永田生慈	葛飾北斎肉筆鑑賞(2) —達磨図一幅—	古美術	91	7
中村昭之	数息観に関する心理学的研究(1)	駒沢社会学研究	21	3
中村溪男	明兆様の観音画像	古美術	89	1
中村溪男	秋月等観筆鍾馗図とその後 —狩野芳崖の作—	古美術	90	4
中村溪男	新出雪村筆二人物画の画様「福祿 寿図」「東坡騎驢図」	古美術	91	7
成田英道	澤木興道老師の墨蹟について	仏教経済研究	18	5
二木謙一	中世の武家儀礼と茶の湯	文学	57-2	2
深瀬俊路	禅仏教における伝道の一考察(二)	教化研修	32	3
村田和司	素顔の稲葉心田管長さん	氷見春秋	20	11
柳田征司	渡辺綱也氏旧蔵『聯句抄集成』に ついて	松ヶ岡文庫研究年報	3	2

〔書評〕

伊藤克己	広瀬良弘著『禅宗地方展開史の研究』	日本歴史	497	10
石川力山	古田紹欽『日本禅宗史の諸問題』	日本歴史	498	11
追塩千尋	広瀬良弘著『禅宗地方展開史の研究』	史学雑誌	98-11	11
末木文美士	松尾剛次著『鎌倉新仏教の成立』	宗教研究	281	9
玉村竹二	大槻幹郎・加藤正俊・林雪光『黄檗 文化人名辞典』	日本歴史	495	8